広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成8年1月1日
January 1, 1996 No.666

発行：小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集：広報広聴課(☎33-1261)

おだわら まちづくりすごろく

平成８年はどんな年？
サイコロひとつで
まちづくりを探検
してみよう！

マロニエ
新しい地域づくりの拠点が、いよいよ1月4日オープン！
詳しくは8面をご覧ください。

フラワーガーデン
7年5月オープン。エキゾチックな花木が一年中楽しめるトロピカルドームが人気。さらに梅林などを整備中です。

1回休んで見学

ポイ捨て禁止
まちを汚すポイ捨てには、罰則が適用されます。

ふりだしに戻る

全員STOP!
ほほえみ号停留所
60歳以上の人は、ほほえみ号に乗って近道へ進む

市内各地域と福祉施設などを結ぶバス。福寿手帳片手に出かけませんか。

近道

市の花 ツバキ

2つ もどる

小田原文学館
8年11月オープン。小田原ゆかりの文学者のロマンが、スペイン風の建物の中に息づいています。

1回休んで見学

生きがいふれあいセンター いそもぎ

近道

かもめ図書館
6年6月オープン。明るく開放的な雰囲気の新しい図書館は、子供たちのための施設も充実。

めだかの学校
童話「めだかの学校」の舞台となった荻窪の小川に、めだかの泳ぐ小さな公園をつくっています。

「めだかの学校」を歌う
歌えない人は1回休み

三の丸小学校
城址公園の隣に待望敷の思わせる立派な外観の小学校が完成。まもなく始まる3学期から使われます。

ひとり旅 コノシサン

全員STOP!
石橋インター
年齢が奇数の人は、ブルーウェイブリッジへ進む

ブルーウエイブリッジ
小田原漁港をまたぐ美しい橋は、早川周辺の道路の渋滞緩和に役立っています。

ひとり旅 タロマツ

2つ 進む

県立生命の星・地球博物館
7年3月オープン。生命の星「地球」の生い立ちから未来までを探検できる博物館。

1回休んで見学

(仮称) 小田原市総合体育館
「高田山のふもとに、巨大な屋根の体育館ができつつあります。平成10年には、屋根のバスケットボール会場ができます。

あがり

小田原城天守閣
「きらめく城下町」そして「20万都市」小田原のシンボルは、やっぱり白亜の天守閣。今年も広報おだわらをよろしく。

新年のあいさつ

小田原市長 小澤良明

新年明けましておめでとうございます。

美しい自然に恵まれた郷土小田原で、20万都市としての記念すべき新春を市民の皆さまと共に迎えることができ、心から喜んでいます。

さて、21世紀への扉が開こうとしている今、地球的規模での環境悪化、への早急な対応が求められています。私は、豊かな小田原の環境を守り育てていくことが、ひいては地球の環境を守ることにつながるものと確信し、今年も、環境施策の推進に一層力を注いでまいります。

一方、昨年の阪神・淡路大震災を忘れることのない、災害に強い街づくりへの取り組みを一層の上に強くし、震災を教訓として、地域防災の推進、高齢化社会対策、そして、市民参加方式による行政改革も、最重要課題として積極的な取り組みを続けます。

世界中が目まぐるしく動く中で、市民も新しい流れを見極めていかなければならないし、社会経済情勢に柔軟に対応できる新たな都市像を求め、平成８年が21世紀に向かう、ちょうどいい時期であるとも、ここに決意を新たにしました。

市民の皆さんの温かいご指導と協力をお願いいたします。

小田原市議会議長 守屋喜代松

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さんには、輝かしい新春をお迎えのことと、心から祝慶び申し上げます。

本年は、西地域の中核都市として発展を続けています。後期基本計画に掲げた「きらめく城下町・おだわら」の創造に向け、市民と行政がともに手を取り合い、小田原らしい個性豊かなまちづくりを推進するため、福祉の充実、都市基盤の整備、教育・文化施設の整備、環境保全・地震対策等にお一層、意を注いでいきます。

その中でも、自然環境に恵まれた小田原市の子孫に残し、継いでいくための環境保全に関する諸政策の、ご協力を、市民の大震災の教訓を踏まえての本格的な地域防災計画の見直しは、特に積極的に進めていきたいと思っています。

また、わが国の景気動向はバブル崩壊後、依然として不透明な状況になっており、今年も、市民の財政は厳しい状況が続くものと思われますので、行政改革を強力に推進しなければならない、と考えています。

こうした状況のもと、国際化・高齢化・高度情報化社会の進展と進み、行政需要もその質・量ともにますます複雑多様化してきました。

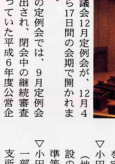
市議会としても、市民の皆さんと行政のパイプ役として開かれた議会をめざし、情報と誠意を持って市政の発展に全精力をご期待に応えるよう決意を新たにしています。

ご協力をいただけますようお願いいたします。

最後になりましたが、市民の皆さんとって、新しい年が健康で明るく幸せな年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

市議会12月定例会

補正予算や条例の制定など34議案等を審議



市議会月定例会が、12月4日から17日間の会期で開かれました。

この定例会では、9月定例会に提出され、閉会中の継続審査となっていた平成６年度公営企業会計の決算が認定されました。

そして、２件の報告の後、平成６年度一般会計と11件の特別会計の決算認定、補正予算や条例などが議案として提出され、これらの審議が各任委員会に付託されました。その内容は、

常任委員会への付託事項のうち、平成６年度一般会計・特別会計の決算の認定には決算特別委員会に付託され、閉会中の継続審査となりましたが、その ほかの議案は、12月18日までに可決されました。

市政全般についての質問は、12月18日から20日に行われました。

主な議案の審議結果は、次のとおりです。

同意された議案

○審査委員会委員として選任

○人権擁護委員として推薦

原案可決された議案

○予算関係

▽平成７年度小田原市一般会計補正予算

▽平成７年度小田原市事業特別会計補正予算はか８件の特別会計補正予算

○条例関係

▽政治倫理条例の制定

▽原市長の資産等の公開に関する条例（国会議員の資産公開法の規定に基づき、市長の資産等の公開に関し必要な事項を定めるもの）

▽小田原市地域センター開設に伴い施設名称、位置、使用許可基準等を定める条例

▽小田原市役所条例の一部を改正する条例（下府中支所、国府津支所、酒匂支所の廃止に関し、必要な事項を定めるもの）

▽小田原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（国家公務員に準じた措置を本市職員の給料に、諸手当について、

▽小田原市城址公園遊戯施設使用料に関する条例の一部を改正する条例（飛行場と観覧を解体することに伴い、必要な措置をはかるもの）

▽小田原市都市公園条例の一部を改正する条例（飛行場と観覧を解体することに伴い、必要な措置をはかるもの）

▽小田原市公民館条例の一部を改正する条例（下府中分館と酒匂分館の廃止等に関し、必要な事項を定めるもの）

▽小田原市図書館条例の一部を改正する条例（下府中分館と酒匂分館の廃止に関し、必要な事項を定めるもの）

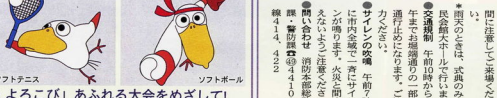
○問い合わせ 行政総務課☎291-1291

第53回 国民体育大会
かながわ・ゆめ国体
"おもてなし浜"

開催まであと 1027日 (1月1日現在)

秋季大会 平成10年10月24日(土)～10月29日(木)

小田原市開催種目



「出合い・ふれあい・よろこび」あふれる大会をめざして!

消防始式

●日 時 1月11日(土)午前9時～正午

○式典会場・時間 旧三の丸小学校校庭・午前9時15分から

○演技会場・時間 お堀端通り・午前10時30分から

●演技内容 消防演技、指揮高校吹奏楽部の演奏、とび

消防記念会のまといの振り込みやしご乗り、幼年消防クラブの演技など

*演技を見学の方は、開始時間に注意してご来場ください。

*雨天のときは、式典の市民会館大ホールで行います。

●交通規制 午前10時から正午まで堀端通りの一部が通止めになります。ご協力を。

●サイレンの吹鳴 午前7時と市内交通で一斉にサイレンが鳴ります。火災と間違えないように注意ください。

●問い合わせ 消防本部総務課・☎41-0119内線414、422

広報おだわらは、資源保護のため再生紙を利用しています。

広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

12月補正予算の概要

市議会12月定例会で平成7年度補正予算が議決され、一般会計に16億8822万円、特別会計に9億6632万6000円、総計で26億5454万6000円が追加されました。この結果、市の全会計予算額は155億1222万4000円になりました。

なお、「委付者一覧」のとおり寄付をいただきました。

補正予算の主な内容

○**川東タウンセンター窓口コーナーなどの開設**
川東タウンセンター、国府津駅前、酒匂地区に窓口コーナーをつくります。

○**ごみ減量・再資源化対策事業の推進**
圧縮機のトラックなど、ごみの減量と再資源化のキャンペーン事業を進めます。

○**高齢者対策の推進**
訪問入浴サービス事業やひとり暮らし老人等食事サービス事業、老人ホームヘルパー派遣事業の経費を加えました。

○**農業の振興**
みかん園転換事業や畜産農家の経営環境整備事業の補助金、農業用ハウスの西湘地区、国府津地区、酒匂地区、梅の里地区整備や上曽我地区の梅の里づくり事業を進めます。

県事業の曽我・田島地区の農道整備や広域農道田原区間の用地買収などの整備への市負担金を増額しました。

○**林道久野冷水河原線開設事業の推進**
林道久野冷水河原線の整備事業の完成を図ります。

○**ふれあいプール建設事業の推進**
米神の神合に安山岩を投石し、アワビ、サザエなどの餌になる小田原漁港修繕事業の推進、小田原漁港整備事業へ市の負担金を増やしました。

○**早川橋架替事業の推進**
早川橋の架替事業の工事請負費を増やしました。

○**早川駐車場建設計等の実施**
栄町駐車場建替の実施設計などを加えました。

○**特定土地区画整理事業の促進**
東千代・西側地区特定土地区画整理事業の設計画案を作成するなど、事業を進めます。

○**国府津公民館会議室の整備**
国府津支所の統廃合に伴い、国府津支所の事務室と会議室に改装します。

○**下水道事業の推進**
早川地区の汚水管渠などを延ばします。

寄付者一覧　（敬称略）

○**ふるさと文化基金寄付金**（合計20万3448円）
ウ○野鳥の会
けみダンスグループ○中央公民館フェスティバル実行委員会○西湘耐摩文化同好会○神奈川県小品証券連合会

○**社会福祉基金寄付金**（合計225万5000円）
○福田豊子○日本バーテンダー協会湘南支部○匿名（3件）

○**ふるさとみどり基金寄付金**（合計1165万8787円）
▽小田原市農業協同組合○小田原市環境緑化協会▽小田原庭園組合▽中泉商事株式会社▽全国陶器市実行委員会

○**問い合わせ**　財政課☎13-1111

参集率は70%

県西部地震発生を想定し 市職員が夜間抜き打ち参集訓練

11月21日午後7時10分、市長の参集指示で、市職員の夜間抜き打ち参集訓練が始まりました。

勤務時間外の伝達網により電話連絡を受けた職員は、徒歩や自転車、バイクで、それぞれの配備場所に集まった後、被害状況の調査や、避難所・仮設救護所の開設などの訓練をしました。今回の訓練対象者は1300人。このうち2時間以内に配備場所へ集まった職員は900人。参集率は70%でした。

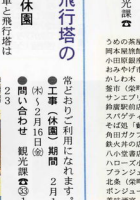
平成5年12月の昼間に行った訓練での参集率は60%。職員の防災意識も高まっています。

●問い合わせ　防災対策課☎33-1855

工業団地内の保留地を公売

市が造成した成田・桑原地区工業団地内の保留地を公開抽選で公売します。

●公売パンフレット配布
○日　時　1月10日(水)～19日(金)
午前8時30分～午後5時
※土・日曜日、休日を除きます。

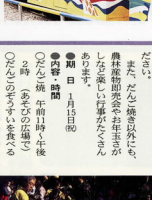


○**場　所**　工業団地整備事務所（小田原市成田1053番地）
●問い合わせ　工業団地整備事務所☎(0)0131

観覧車と飛行塔の取り壊しと遊園地を一時休園

城址公園の観覧車と飛行塔は、とても古くなり、大地震が起こると倒れて通ろう危険性があります。大切な史跡を守るため改修工事ができません。このため、子供たちなど利用者の安全第一に考えて取り壊します。跡地は、芝生を植えたお弁当広場として整備します。

なお、メリーカップや豆汽車などの他の遊戯施設も工事中は ご利用になれませんのでご迷惑をかけますが、天守閣や動物園は通常どおりご利用になれます。



●問い合わせ　観光課☎33-1523

街角観光案内所決まる

年間約110万人の観光客が訪れる小田原に、街角観光案内所（が誕生しました（下の「覧」）

この案内所は、小田原の客の皆さまに、小田原の事情らしさを知っていただこうと、店頭に観光パンフレットを置き、簡単な観光案内をしていただく店などです。

●問い合わせ　観光課☎33-1523

うめの茶屋（栄町）
岡本屋旅館（栄町）
小田原銀座商店会（栄町）
おみやげ市場（栄町）
かしわ木（栄町）
蕎市（栄町）
サンエブリー一宮町店
鈴蘭駅前店（栄町）
スパゲティ専門店「壁の穴」（栄町）
そば処「蘭」（栄町）
角田ガラブチ店（栄町）
鈴木井の店「味蔵」（栄町）
八ヶ堂書店（栄町）
ハローズ小田原店（栄町）
プランジェ昇平堂（栄町）
北条（栄町）
ボンジュール・ベーカリー栄町店
美味酒家「櫻亭」（城内）
井筒屋（本町）
右京（本町）
雅清（本町）
川治食堂（本町）
田谷（本町）
つぼみや写真店（本町）
杉山有利駐車場（板山）
日産レンタカー（板山）
ゴダイム西口店（板山）
ヤナギヤベーカリー（板山）
丸ミ田代（浜町）
サンエブリー板橋店
青木名産店（早川）
パンクミックヤザワ（風祭）
桑産業すずりろ（風祭）
鈴木土産店（入生田）
そば処「蘭」入生田店
みかや観光センター（西酒匂）
ドライブインみかや新島（江之浦）

いこいの森でだんご焼き

いこいの森で、農村の新春行事「だんご焼き」をします。お だんご を焼けてお出かけください。

また、だんご焼き以外にも、農林産物即売会・お年玉くじなど楽しい行事がたくさんあります。

●期　日　1月28日(日)
●内容・時間
○だんご焼　午前11時～午後2時　（あそびの広場）
○だんご の そうすを食べる会　午前11時～午後3時
（キャンプ場炊事場で）
○農林産物即売会　午前11時～午後1時（雰囲気市）
○宝さがし　時時　会場内で
●参加料　無料
●だんご の販売　当日（1月15日）に、だんご（だんご）の裸炊の販売します。
必要な方は、1月12日(金)までに、いこいの森管理棟に

申し込んでください。
・だんご 1枚　200円
・だんご の裸炊 1杯　2000円
●申し込み・問い合わせ　いこいの森総合案内（管理棟）☎0465-37-8585
※月曜日と祝日の翌日は休みです。

楽しいアトラクションもある 成人式に参加しよう！

成人式を迎える皆さん、今から待ちかねていることと思います。一生の思い出に、友達仲よく楽しんでください。ご出席くださいなお待ちします。

なお、当日は感激すれの直しもできます。希望者は受付けに申し出てください。

●日　時　1月15日(祝)午前10時から（受付は午前9時30分）
●対　象　市内公民館大ホール　昭和50年4月2日から51年4月1日までに生まれた方で、平成8年1月1日現在、小田原市に住民登録のある方
●問い合わせ　青少年課☎33-1723

広報おだわらは、資源保護のため再生紙を利用しています。

城下町大使からの

96.1.1

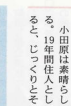
私の愛する小田原へ

みょうあ　いん

今住んでいる方もふっとそんな故郷を想える小田原が好きです。開発と自然、これがこれからも大切なことかもしれない。人間が人間として生きてゆける小田原がいつもある、存在することが「私の小田原」です。

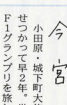
そして今、私の心の中に、二宮金次郎、いえ尊徳先生の「一日一生、積小為大」という言葉がしみついています。（俳優）

石井　敏



小田原は素晴らしい街である。19年間住人として生活すると、じっくりとその良さが分かる。海、城、箱根の玄関口、東部に広がる工業地、それほど広くない地域にバランスよくがまっている、大切な地の長所を自覚することでは充実することに力を結集すべきではないか。東京の衛星都市になるのではなく、充実した地方都市としての発展を真剣に考えないといけない時期のようである。（作曲家・愛知県立芸術大学名誉教授）

今宮　純

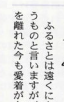


小田原・城下町大使をおせつかって早2年。世界各国F－グランプリを旅しながら、知らず知らず先々の町で小田原と比べて見る癖がつきました。故郷を離れて故郷を知る。国を離れて国を知る。自分の町、自分の国はいいものだと、しみじみ思うことが多くなりました。

望郷の念、それが時には、エネルギーになり、今の慌ただしい内外二重生活を生きる自分のモチベーションにもなっています。

今年も小田原と市民の皆様にとって「よい年」であります様よう…。（モータースポーツジャーナリスト）

久能　靖



ふるさとは遠くにありて思うものと言いますが、小田原を離れた今も愛着があります。しかし生まれ育った頃の小田原であってほしいと思う反面、全国の市町村が町おこし、村おこしに懸命になっている姿を見るにつけ、このままでは、取り残されてしまうのではという懸念も感じます。

小田原は授業でも必ず習う歴史の街だけに、それを主軸にした街づくり、町おこしを心掛けてみてはどうでしょうか。（ニュースキャスター）

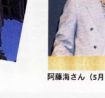
小宮孝泰

私の出身地国府津が活断層の真上にあるのを知ってびっくりした。しかも小田原地区は昔から数多くの地震や災害に見舞われたという。

だが、小田原はその苦難に負けず生き抜いてきた。気候も人の気性もどこのあたりよりも穏やかで、住み心地がいい分だけ、よっぽど頼りない気がしていた。どうやら案外しぶとい土地柄、人柄なのではなかろうか。私たちの街は優しさが強さとなる歴史を積み重ねてきたのだと思う。未来もそうあってほしいと願う。（俳優）

市内でも活躍

城下町大使の皆さんは、マスコミなどを通じて小田原をPRしてくださっています。それに加えて市内でもいろいろな催しに参加しています。



阿藤海さん（5月　中央公民館）

久能靖さん（10月　山王小学校屋内運動場）

島田祐子さん（3月　市民会館）

市民ロビーコンサート

風動！春の夢韻

今月は、香川・朝さんが4人による八ハでお楽しみください。

③1706

●日　時　1月26日㈮午後0時20分～50分
●会　場　市役所2階ホール
●曲　名　「鹿の遠音」ほか
●問い合わせ　文化交流課☎

P601

第43回市民劇場　南こうせつコンサート

この公演は「小田原市による去と交流会」から生じる利子を活用して開きます。

●日　時　2月23日㈮午後6時30分開演
●会　場　市民会館大ホール
●入場料　5000円（全席指定）
●前売り　市民会館事務室、志摩デパートチケットセンター、おだちゃインフォメーション（チケット評発売中（一人1回5枚まで）
●問い合わせ　市民会館☎7146

小田原の魅力を発信

'96ミス小田原募集

観光協会は、平成8年度ミス小田原を募集しています。小田原の魅力をあなたから全国に発信してください。

●応募資格　市内に在住、在勤、在学する18歳以上（平成8年4月1日現在）の未婚の女性（高校生を除く）で、向こう1年間に行われる観光行事や市の公式行事に参加できる方
●申込方法　応募用紙に必要事項を書いて、履歴書用写真（5㎝×6㎝）2枚を添えてお申し込みください。
●締め切り　2月20日㈫
●第1次選考会（面接）　3月3日㈰午前
●第2次選考会（面接）　3月23日㈯午

●日　時　4月3日㈰午後5時30分
●会　場　中央公民館ホール
●発表・認定式　最終選考会で、ミス小田原「3人」を選び、認定式を行います。ミス小田原には、賞金のほかたくさんの素晴賞品を贈ります。
●申し込み・問い合わせ　観光協会☎2500（内2）5000小田原市城内1－5小田原市会議所会館内

広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

坂口茂のメッセージ

島田裕子

仕事柄、全国の街を訪ねると、小田原の魅力が実に鮮やかに見えてきます。交通の利便さ、恵まれた自然環境、豊富な産物、情緒溢れる城下町ならではの落ち着いた町並みなどの、この様な恵まれた環境、ゆえの、おっとりした人柄、人が良いという小田原人気質が、詩るべき長所でもあり、時には短所になるのかもしれません。次の世代の若者達のために、良いところを残しながら刺激的な街づくりをするのも悪くないかな―と思っています。

―(商業家)

中村あずさ

私は、小田原の、のんびりした雰囲気が大好きです。お堀端を四季折々の花を眺めながら歩くのが好きです。また、象の梅子さんや宮代車などには子供の頃から大変お世話になりました。城下町だけあって何より、海、山、川に囲まれた豊富な自然を堪能させてくれます。あまり便利になり過ぎず、柔軟性のある住みやすい街であってほしいと思います。

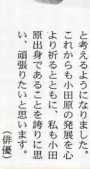
―(女優)

田中昭二

新幹線の車窓から小田原城を眺めることがしばしばある。その都度、小田原中学校(旧制)時代の恩師、中野敬治郎先生を思い出すのである。当時、小田原城は荒廃したままであったが、先生は小田原城の歴史を精査され、当時一番の専門家であった。先生の講義は面白く、迫力があって、手に汗を握る思いをしたことが多かった。現在私は、歴史そのものに興味を持っているが、これも先生の影響だと思っている。

懐かしい中学時代の思出の想い出は、つきないものがある。

―(東京大学名誉教授・超伝導工学研究所所長)



柳沢履五

小田原といえば、城下町。ここ数年前代化の進む現在、ふるさとと小田原だけは、昔そのままの風情を残してほしいと思うのは私だけでしょうか。高齢化社会の進む社会において、これからも思いをすることがあり、最近私も福祉関係に少しでも役に立てるようにと考えるようになりました。これからも小田原の発展を心より祈るとともに、私も小田原出身であることを誇りに思い、頑張りたいと思います。

―(俳優)

細見卓

小田原に住居を定めてから10年余になる。信用金庫やゴルフ場の理事もつとめ、すっかり馴染んだ中で楽しく暮らさせてもらっている。気候温暖、風光明媚、人情篤厚、住むには最適と太鼓判を押している。地震のことをいう人もいるが、誰にも明らかなことにくよくよしても仕方がない。それにしても小田原の人達の頑張る保守主義には驚かされる。車時代が来ても徒歩の時代がきまの町並みはいつまで保えられるかが些か気にかかっている。

―(㈱ニッセイ総合研究所会長・理事長)

「小田原・城下町大使」をご存じですか。

各界で活躍中で小田原にゆかりのある方を城下町大使に委嘱して、小田原の良さや魅力を全国にPRしてもらう、これが「小田原・城下町大使」です。

これまでに12人の方を大使に委嘱しました。皆さん、それぞれの活動の中で、積極的に小田原の魅力を発信してくださっています。

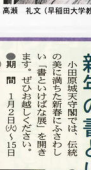
新春を迎え、城下町大使の皆さんに、「小田原」への思いをつづっていただきました。

(50音順 原文のまま掲載)

私たちも新しく仲間入り

広報おだわら12月1日号でお知らせしました上記の「新しい城下町大使」として、次の2人の方を委嘱しました。

高瀬 礼文(早稲田大学教授)



朝乃翔 一(力士・若松部屋)

なお、委嘱時期の都合で、今回の特集にはメッセージを掲載していません。

●問い合わせ 文化交流課☎33-1703

②最終選考会

梅の里さんぽ
小田原梅まつり

恒例の梅まつりを、鷹揚常士を管景約3万本の梅が香る管景の梅林と、小田原城址公園内の梅林で開きます。

●開催期間 2月1日(木)～29日(木)

●会場 曽我の梅林(別所・中河原)、小田原城址公園

●もよおし
◎曽我の梅林
・期間中 梅干コンクール(梅の里センター)、神輿山(梅の里センター)、小田原木墨展(「蘭雪堂」写生(小・中学生)、「蘭雪」・昔の農具展(「原会場)
・期間中の祝日・休日 野だて
・4日 立春賀空句会
・10日～12日(祝) 梅の盆栽展(常盤木門)
・16日(金)～18日(日) 薬子展示会(市民会館)
・18日(日) 俳句大会
・11日・18日(日) 野だて
◎城址公園
・期間中 写生(小・中学生対象)
・4日 立春賀空句会
・10日～12日(祝) 梅の盆栽展(常盤木門)
・16日(金)～18日(日) 薬子展示会(市民会館)
・18日(日) 俳句大会
・11日・18日(日) 野だて
◎梅林祭 観光協会☎33-5202
・25日・26日(月) 梅料理コンクール(梅の里センター)
・期間中の祝日・休日 野だて(別所・原・中河原会場)
・11日(祝) 流鏑馬(原会場)
・12日(日) 流鏑馬(梅の里センター)
・別所・中河原会場 梅の里センター、短歌大会(梅の里センター)
・別所・中河原会場 梅の里センター、踊り(別所・中河原会場)
・18日(日)(別所・中河原会場)、踊り(原会場)
・梅料子供展(別所・中河原会場)
・25日・26日(月) 梅料理コンクール(梅の里センター)
・期間中 写生(小・中学生対象)
・4日 立春賀空句会
・10日～12日(祝) 梅の盆栽展(常盤木門)
・16日(金)～18日(日) 薬子展示会(市民会館)
・18日(日) 俳句大会
・11日・18日(日) 野だて
◎梅林祭 観光協会☎33-5202

新春を飾る伝統美
小田原とういけばな展

小田原城天守閣では、「伝統の美に満ちた容姿にふさわしい書といけばな展」を開きます。ぜひお越しください。

●期間 1月2日(火)～13日(祝)

●会場 小田原城天守閣2階と中庭

●入場時間 午前9時～午後4時30分(閉場午後5時)
最終日は午後4時まで

●問い合わせ 小田原城天守閣☎0465-23-1373

きらめき情報

お知らせ

戦没者などの遺族に特別弔慰金を交付

戦没者などの遺族の方に、特別弔慰金を交付します。

福寿手帳に市内のご利用を

福寿手帳に市内にお住まいの60歳以上の希望者に無料で渡しています。また、ご利用できる公共施設や映画館等の場合、福寿手帳に市内のご利用がない方が多いとの事。無料で入場できる施設は、①小原城址守護の館記念館展示室②小原文学館③小原原フラワーガーデン・優美館公園④小原中学校⑤小原原フラワーガーデン・優美館公園⑥京都迎賓館マリーバックの県無料施設（4以上で利用できるとの事）。ご利用の際は、「ふれあいルーム」パスは使えないとの事。

入学準備はお早めに

今年の4月に入学する児童・生徒は、小学校が平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方、中学校が昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方です。教育委員会は、住民基本台帳（住民登録）を基に1月31日(水)までに就学通知書を送付します。また、立会国・県立の学校へ入学する場合は、住民基本台帳に、中学校は1月29日(木)までに、小学校は1月31日(水)までに、入学する学校の入学条件調査票を持参して、学校へ提出願います。また、就学する学校の入学条件調査票を持参されない方は、教育委員会へ提出願います。また、無料で入場できる施設は、市内の公共施設（図書館・公民館・体育館）の入場料金が無料または優遇されているとの事。

福寿手帳の申し込み

福寿手帳の申し込みは、高齢福祉課☎③1641、各支所・連絡課☎③1641、各支所・連絡課☎③1641、各支所・連絡

広報おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

ホット・ボイス

確定申告に備えて

税法改正のお知らせ
○平成7年分の所得税
①配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除の3万円の引き上げ。
②給与所得控除額の引き上げ。
③税額表の「課税される所得金額」の範囲の縮和。
④所得税額の15%相当額（最高5万円）が特別減税として減額。
＊利子所得や配当所得などで源泉分離課税が適用されているものは含まれません。

確定申告書などに自身で記載を
確定申告書は、自己の1年間の所得を、ご自身で計算し、記載して申告するものです。ご協力をお願いします。

申告の相談を承ります
税務署では、申告書の記載方法などについてご相談を承ります。
●問い合わせ　小田原税務署　☎33-1343

償却資産の申告は1月31日まで

償却資産を所有していて法人や個人の方は申告が必要です。申告で不明な点があるか方は、所得税確定申告書の控え（法人事業所には法人税確定申告書の控え）と印鑑を持って お越しください。申告期限間近は混雑しますので早めに。
●申告する償却資産　1月31日までに、土地・家屋以外で、事業用に所有している構築物・建物付属設備・機械と装置・船舶と運搬具（自動車税・軽自動車税の対象資産は除く）・工具・器具と備品などの資産
●申告先　資産税課（市役所2階窓口11番）
●申告期限　1月31日(水)
●問い合わせ　資産税課☎33-1362

戸籍手数料の改定

1月1日から国の政令改正で、戸籍謄本、抄本などの交付手数料が次のとおり改定されました（かっこ内は改定前料金）。
○戸籍謄本または抄本
1通につき450円（400円）
○除籍謄本または抄本
1通につき750円（700円）
○戸籍記載事項証明
1件につき350円（300円）
○除籍記載事項証明
1件につき450円（400円）
○受理証明書
1通につき350円（300円）
○婚姻届等の受理証明書（上質紙）
1通につき1400円（1300円）
○届書の閲覧（利害関係人で特別の理由がある場合に限る）
1件につき350円（300円）
※市民生活ガイドブック33ページ「戸籍関係」のうち、戸籍関係（戸籍の謄本・抄本、除籍・改製原戸籍の謄本・抄本、戸籍記載事項証明、除籍記載事項証明、戸籍の届出の受理証明）が変わります。
●問い合わせ　戸籍住民課☎33-1391

講演会・教室

労働問題講演会

2月1日(木)午後5時～8時、市役所会議室、テーマは「明日の社会を担う女性たち」。講師は、人材育成コンサルタント辛畝さん。申し込み先着第20名。無料。2歳以上就学前の児童の託児あり（1月31日(水)まで）。申し込みは、電話で予約をし、**申し込み**▽市民生活課☎33-1554

公共施設見学会「動く市民教室」

4月1・6月分の申し込受付は、中央公民館で電話で申し込みを、同日に2組体以上の申し込みは、抽選、実施年度中の4月3・10・12・16・17・19・23・24・26日▽5月2・9・14・17・21・24・28・31日▽6月1・25日。**申し込み**▽2月15日までに広報広聴課☎21-2263へ。

所得税相当☎35-4511内線4111・412
給与支払い報告書・法定調書の提出は お早めに
平成7年度分の提出期限は、1月31日(水)です。お忘れなく。
●**提出先**
○給与支払報告書　受給者の平成8年1月1日現在の住所地の市区町村長。
○源泉徴収票・報酬等支払調書・不動産の使用料等の各種支払調書　税務署へ。
＊「給与所得の源泉徴収票等の法定調書」は、合計表とともに提出してください。
●**問い合わせ**　市民税課☎33-1354、小田原税務署個人課税第1部門（資料情報担当）☎35-4511内線414

国保の納付済額のお知らせ
平成7年中の国民健康保険料の納付済額を今月中旬に各家庭に送ります。
●**問い合わせ**　収納課☎33-1343

臨時職員募集

税務署2月3日から、支所など2ヶ所。
○内容　税務署の補助。給与15万5000円。
○内容　勤務時間1日5時間以内。**申し込み**　2月1日に直接ハローワーク小田原へ。

講演会・教室

腹式呼吸講習会
普通より9倍多く酸素を吸入し、腹式呼吸の方法を学ぶ。テーマは「明日の社会を担う女性たち」。講師は、人材育成コンサルタント辛畝さん。申し込み先着第20名。無料。2歳以上就学前の児童の託児あり（1月31日(水)まで）。申し込みは、電話で予約をし、**申し込み**▽市民生活課☎33-1554

梅とエカンの料理教室
2月8日(木)午前9時30分～午後3時の里山ボランティア講座。梅は、梅ゼリー、ミニカンニュースほか。抽選で30人。**申し込み**　梅の里山ボランティア事務局☎21-1111内線334まで。

公民館講座
①2月13日(火)午前9時小田原駅東口集合→酒匂川河口へ、正午ごろ解散②2月11日(日)午前9時25分(木)まで電話で西相港ロ行政センター農林部農政課☎21-1111内線334まで。

募集

県の民間教育
①月刊誌「人間学」（年6冊）、三角きり、タオル。**申し込み**▽1月分25日(木)まで電話で西相港ロ行政センター農林部農政課☎21-1111内線334まで。

市立病院職員ほか
現場職員・船舶職員・運搬員・清掃員・庶務職員・保育士・調理員・栄養士・看護婦（夜勤可）・看護婦の補助員・臨床検査技師・勤務時間は午前8時30分～午後5時。**申し込み**　市役所2階窓口に直接。▽2月1日(木)まで。**問い合わせ**　小田原病院管理組合☎22-5411内線2111

植物観察会
①2月10日(土)早川駅前に午前9時集合→船倉橋→福寿寺→海蔵寺まで。②3月月日(土)関東学園大学ムクロバス停前に午前9時集合（小田原病院西口午前9時45分発関東学園バス乗車）→北村植物園園へ。関中山、小学校、小田原市学生と保護者、保険料500円（年額）。**申し込み**　理学療法士・診療放射線技師会（小田原病院西口）☎22-5154、渡辺（千代）☎☎22-1650

理学療法士・診療放射線技師
成短期に学ぶ。平成8年3月卒業見込の方。**募集人員**は、理学療法士1人、診療放射線技師1人。**選考方法**は、診療放射線技師1人、選考方法は、第1次試験＝専門科目、小論文、第2次試験＝面接。**試験日**は、第1次試験2月18日(日)、第2次試験3月3日(日)。**試験会場**は、第1次試験合格者の面接、第2次試験合格者2通目、会場は市立病院。**申し込み**　市立病院（市役所2階窓口11番）
○1月16日(火)まで。**問い合わせ**　市立病院☎22-5154

市臨時職員
勤務時間は午前8時30分～午後5時。**申し込み**　1月15日(月)まで。**問い合わせ**　市臨時職員課☎21-1111内線334

県政モニター
平成8年4月1日現在で、県内に住居を有する満20歳以上の方で、国人を含む）で、150人（内男性80人）。**応募**　1月31日(水)まで。**問い合わせ**▽フラワーガーデンで表彰、問い合わせ▽フラワーガーデン☎38-4

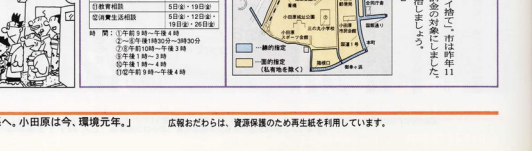
サヨウナラ95年 みんなの表情
12月10日(日)、市民会館で年恒例の「サヨウナラ95年みんなの集い」が、小田原放体不自由児父母会の主催で開かれ、参加した親子連れとその保護者、ボランティアの方ら約300人は、楽しい一日を過ごしました。**問い合わせ**　障害福祉課☎33-4477

受賞・結果

1内線3354

花の写真コンテスト
1月月日(土)、小田原フラワーガーデンで開かれた「写真展」の入賞者（敬称略）。
最優秀賞　小田原市　川井孝一
入選者　20人、12月9日、小田原市村枝、山田大志、川井孝一
優秀賞　小田原市　小田原フラワーガーデンで表彰、問い合わせ▽フラワーガーデン☎38-4

ごくらく家族 きぎさのぼる



1月 市民相談

●問い合わせ　市民相談室☎33-1383

内容	期日
①一般相談	毎日を除く毎日
②法律相談（予約制）	10日(水)・17日(水)・24日(水)・31日(水)
③登記相談	11日(木)
④税務相談	16日(火)
⑤宅地建物取引相談	25日(木)
⑥防災相談（予約制）	16日(火)
⑦心配ごと相談	8日(月)・22日(月)
⑧宅地建物法律相談（予約制）	26日(金)
⑨人権擁護相談	9日(火)・23日(火)
⑩行政苦情相談	18日(木)
⑪教育相談	5日(金)・19日(金)
⑫消費生活相談	5日(金)・12日(金)・19日(金)・26日(金)

時間：①午前9時～午後4時
②～⑫午後1時30分～3時30分
③午前10時～午後3時
⑤午後1時～3時
⑥午後1時～4時
⑪⑫午前9時～午後4時

環境美化促進重点地区

国道1号
JR東海道本線
JR小田原駅
小田原城址公園
新幹線
小田原駅
小田原城
城址公園
小田原市役所
小田原市立図書館
小田原市立入生涯学習センター
小田原市立総合文化センター
小田原市立中央公民館
小田原市立中央公民館
小田原市立中央公民館

1月4日オープン！ 川東タウンセンター マロニエ

●問い合わせ
マロニエ総合案内☎47-1515

地域センターの第1号館として、川東タウンセンターマロニエが、いよいよ1月4日(木)にオープンします。地域づくり活動や生涯学習活動などの拠点として、市民の皆さまに愛される施設をめざします。

貸館スペースの利用申し込みは、定期的に行う抽選で決まった順に受け付けます。抽選以後は、空きがあれば随時受け付けます（電話予約もできます）。

今年(1～5月)の利用分は、次の日程で抽選を行いますので、希望する方はマロニエ総合案内お越しください。

①1月4日～1月17日の分…1月17日(水)午前10時
②1月18日～2月29日の分…1月18日(水)午前9時
③3月1日～5月31日の分…2月1日(木)午前9時

鴨宮駅から
・徒歩15分
・相模鉄道小田急線バス「矢作」経由国府津駅行きで「大岡前」下車徒歩3分
駐車場 100台

732

指導員を募集

児童プラザ ラッコで、子供たちの遊びの相手をしたり、絵本の読み聞かせなどをしたりする指導員を募集します。

●募集人員 数名
●資格 保母資格かお手持ちの種類免許を持つ方4人程度
●勤務時間 1日に6時間程度、火・日曜日の間に3日程度
●給与 1時間890円
●問い合わせ マロニエ総合案内☎47-1515

3支所などを統合

下府中、酒匂、国府津の支所は、2月5日(月)からマロニエに統合されます。下府中、酒匂の各中央公民館分館と図書館分館は、2月4日(日)まで廃止します。国府津地区と酒匂地区には2月5日に、戸籍などの各種証明を行う窓口コーナーを開設します。

詳しくは、広報おだわら1月号にてお知らせします。

●問い合わせ
・支所業務について…戸籍住民課☎33-3811
・公民館業務について…中央公民館☎33-5300
・図書館業務について…かもめ図書館☎49-7800

マロニエ住民窓口

月曜日から金曜日まで、戸籍謄本や各種証明を行う窓口です。土曜日と日曜日には、次の2点のサービスを行います。
・月～金曜日の間に電話予約されたお証明書の引き渡しと受け付
・証明書の申請書と料金をお預かりし、後日証明書を郵送するサービス
○利用時間 午前9時30分～午後5時
○問い合わせ☎47-7000

マロニエ図書室

1枚の利用者カードで市立図書館とかもの図書館が利用でき、両館から本を取りまとめることもできます。児童図書も豊富です。
○開室時間 午前9時～午後5時（金曜日は午後7時まで）
○休室日 月曜日、国民の祝日の翌日、毎月末日

まなびの相談室

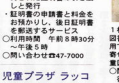
被さんの生涯学習活動を、社会教育課職員がお手伝いします。お気軽にご相談ください。
○開室日と時間 火～金曜日、午前9時～午後4時

マロニエホール

貸館スペース

利用はいずれも有料で、事前の申しふみが必要です。
・食の創作室（調理実習室）
・美の創作室（美術室）
・音の創作室（音楽室）
・和の部屋（和室）
・マロニエホール（講堂・体育室）
・集会室 など
○開館時間 午前9時～午後9時30分
○休館日 月曜日、国民の祝日の翌日

児童プラザ ラッコ



児童が自由に遊ぶことができます。利用時間と休みは貸館スペースと同じです。

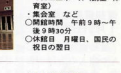
音の創作室

コーラスやロックバンドなどの練習の場

美の創作室

陶芸、絵画、彫刻、七宝焼などの創作・創造の場

食の創作室



調理講習会や給食ボランティア活動の場

マロニエ オープン記念 きらめく城下町 あなたが主役 ～市民のつどい～

2月18日

マロニエのオープンを記念して2月18日(日)、全館で多彩なイベントが繰り広げられます。

広報おだわらでおなじみの「小田原の自然」写真展や「時の顔」似顔絵展、インターネットの体験、ボランティアコーナーなども予定しています。

詳しくは、広報おだわら1月15日号でお知らせします。

●問い合わせ 広報広聴課☎33-1263

マロニエきらめきトーク

市内でいろいろな活動をする皆さんが、それぞれのまちづくりの取り組みを発表。第2部では小田原・城下町大使に任命された各界著名人が勢ぞろい。

●日時 2月18日(日)午後1時15分～4時
●会場 マロニエホール
●内容（第1部「まちづくり市民参加の事例発表」
（第2部「城下町大使ふるさとをホットに語る」
●定員 400人（抽選）
●申し込み 1人1枚の往復はがきで、2月7日(水)必着。往信裏面に住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、動務先（学校名）、電話番号、出席時の有無、出席自動車の望する方は、往復はがきで申し込みを。
●日時 2月18日(日)午前10時～午後5時（雨天中止）

621

フリーマーケット 出店者を募集

今回のフリーマーケットは、マロニエで開きます。出店を希望する方は、往復はがきで申し込みを。
●日時 2月18日(日)午前10時～午後5時（雨天中止）
●会場 マロニエふれあい広場
●出店形態 手持ち出店のみ
●出店料 無料
●応募方法 1人1枚の往復はがきで応募。2月2日必着。往信裏面に住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、動務先（学校名）、電話番号、出店時の有無、出店自動車の望する方は、往復はがきで申し込み。応募多数の場合は抽選とし、折り返し許可証を送ります。

622

国際社会における民間活動 きらめき国際シンポジウムIV

音楽評論家で、地球環境問題に関する市民ボランティア活動に取り組む湯川れいさんの講演と、国際協力団体の活動紹介です。
●日時と内容 2月18日(日)
①講演会「地球と、音楽と…」
講師＝湯川れいさん（音楽評論家）
●定員＝100人（先着順）
●申し込み＝1月18日(月)から電話受け付け
②国際協力団体の活動紹介
時間＝午前10時～午後3時
内容＝各種国際ボランティア活動紹介、約20団体の活動紹介
●申し込み・問い合わせ 文化交流課☎33-1107

623

男女共同社会づくり 市民フォーラム 春のおしゃべりPart 2

女性の社会参加と子育ての両立をめざす「95おだわら輝く女性のネットワーク」は、子育ての女性の再就職を、をテーマにフォーラムを開きます。
●日時 2月18日(日)午前10時～午後4時30分
●場所 マロニエ集会室30
●会場 マロニエ集会室30
●問い合わせ 女性行政室☎33-1722

625

男女共同参画フォーラム 「男と女の新しい関係」

男女の新しい関係を考えるフォーラムです。
●日時 2月18日(日)午前10時～午後4時
●会場 マロニエ集会室30
●内容 第1部 講演「男と女の新しい関係」
第2部 パネルディスカッション
●申し込み・問い合わせ 〒250小田原市荻窪330番地小田原市役所環境総務課内☎31-4772
●申し込み・問い合わせ 〒250小田原市荻窪330番地小田原市役所広報広聴課（☎33-1263）

がきで、2月7日(水)必着。往信裏面に「マロニエきらめきトーク」と書き、住所、氏名、電話番号を添え、返信表面には「話題・提供者」と記入、話題と疑・未就学児」を希望する方は「託児」と明記。
●申し込み・問い合わせ 〒250小田原市荻窪330番地小田原市役所広報広聴課（☎33-1263）

621